

2012年度

総 会 議 案 書

日時 2012（平成24）年 5月26日（土）

午前10時00分

場所 川越市立博物館 視聴覚ホール



かわごえ環境ネット

総 会 次 第

1. 開会
2. 理事長あいさつ
3. 議長選出
4. 議事
 - (1) 議案第1号 2011年度事業報告について
 - (2) 議案第2号 2011年度決算報告及び会計監査報告について
 - (3) 議案第3号 役員改選について
 - (4) 議案第4号 2012年度事業計画について
 - (5) 議案第5号 2012年度予算について
5. 議長解任
6. 閉会

議案第1号
2011年度事業報告について

1. 主な事業

年 月 日	事 業 内 容
2011年 4月 1日 (金)	月刊かわごえ環境ネット4月号 (No.054)発行
1 4月 2日 (土)	池辺公園の保全活動 キツネノカミソリの新芽の株分けと移植作業)
2 4月 2日 (土)	緑のカーテンを小中学校に) 第1回勉強会 4/9に第2回開催)
3 4月 11日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
4 4月 15日 (金)	池辺公園の保全活動 植物調査)
5 4月 23日 (土)	仮称)川越市森林公園計画地 雑木林の花見 自然観察会)
5月 2日 (月)	月刊かわごえ環境ネット5月号 (No.055)発行
6 5月 6日 (金)	仙波河岸史跡公園植物調査
7 5月 9日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査 保全活動
8 5月 21日 (土)	2011年度総会 川越市立博物館視聴覚ホールにて 出席33名 委任62名 計95名) 総会終了後、「川越の自然」出版記念講演会 県内野生植物の現状」参加者71名) 懇親会 「どんぐりの樹」にて 参加者25名)
9 5月 27日 (金)	県民参加生き物モニタリング魚類調査 鯨井、資源化センター付近の農業用水路)
10 5月 27日 (金)	「川環境」について講演 霞ヶ関西小学校
11 5月 29日 (日)	川の一斉水質調査に協力 市内27か所) 6/5も実施 市内3か所)
12 5月 31日 (火)	総合学習支援 高階北小学校3年生 (1/18も実施)
6月 1日 (水)	月刊かわごえ環境ネット6月号 (No.056)発行
13 6月 4日 (土)	埼玉県植樹祭 「みんなで森をつくる集い」に参加
14 6月 6日 (月)	県民参加生き物モニタリング魚類調査 新河岸川 新城下橋下流)
15 6月 9日 (木)	「川べり散歩」南小畔川親水公園 霞ヶ関西小学校の児童)
16 6月 11日 (土)	県民参加生き物モニタリング魚類調査 小畔川御伊勢橋下流付近 「みなみかぜ」有機無農薬田んぼ)
17 6月 13日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査 保全作業
18 6月 25日 (土)	社寺林の観察会 喜多院 中院)
19 7月 3日 (日)	きのこの観察会 仮称)川越市森林公園計画地
7月 6日 (水)	月刊かわごえ環境ネット7月号 (No.057)発行
20 7月 7日 (木)	県民参加生き物モニタリング植物調査 寺尾調節池周辺の新河岸川河川敷)
21 7月 11日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査 保全活動
22 7月 17日 (日)	郊外クリーン活動 伊佐沼及びやすらぎのさと周辺)
23 7月 23日 (土)	川の生き物調査 南小畔川の河南水辺公園付近) 以後、7/27 北小畔川の下田橋付近、8/5 小畔川の御伊勢塚公園付近、8/13 入間川の安比奈親水公園の入間川支流
24 7月 29日 (金)	ムサシトミヨ保護センター等の見学会
25 7月 30日 (土)	百万灯夏まつり・まちなかクリーン 31日も実施)
8月 2日 (火)	月刊かわごえ環境ネット8月号 (No.058)発行
26 8月 5日 (金)	池辺公園の保全活動 キツネノカミソリの開花数と分布調査)
27 8月 7日 (日)	虫の観察会 仮称)川越市森林公園計画地
28 8月 8日 (月)	クールスポット)9箇所の温度調査 9日も実施)
29 8月 13日 (土)	池辺公園の保全活動 キツネノカミソリの開花数と分布調査)
30 8月 26日 (金)	第19回生ごみリサイクル交流会2011」に参加
9月 6日 (火)	月刊かわごえ環境ネット9月号 (No.059)発行
31 9月 12日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
32 9月 16日 (金)	池辺公園の保全活動 キツネノカミソリの種子採取)
33 9月 24日 (土)	トピック講座 持続可能で安心して暮らせる日本へ！」 市立中央図書館 視聴覚ホールにて
34 9月 26日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動
35 10月 1日 (土)	生物多様性勉強会 多様な生き物との共存をめざして」市民会館会議室にて
10月 8日 (土)	月刊かわごえ環境ネット10月号 (No.060)発行

	年 月 日	事 業 内 容
36	10月 8日 (土)	池辺公園の保全活動 キツネノカミソリの種子採取 9/16の続き)
37	10月 10日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
38	10月 12日 (水)	県民参加生き物モニタリング魚類調査 小堤の湧水が流れ込む水路)
39	10月 21日 (金)	池辺公園の保全活動 植物調査他)
40	10月 23日 (日)	2011アースデイ・イン・川越 立門前への参加
41	10月 24日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動
42	10月 27日 (木)	上戸小学校自然観察プログラムの支援 東洋大学大越記念庭園)
43	10月 28日 (金)	県民参加生き物モニタリング植物調査 水田地帯の植物調査 小畔川北側 「みなみかぜ」の有機田んぼ周辺)
	11月 2日 (水)	月刊かわごえ環境ネット1月号 (No.061)発行
44	11月 4日 (金)	仙波河岸史跡公園の保全活動 植物調査)
45	11月 5日 (土)	エコドライブ教習会 (川越市と共催) 農業ふれあいセンター
46	11月 12日 (土)	第11回北公民館かんきょう祭りに参加
47	11月 14日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
48	11月 22日 (火)	環境施設めぐり (バスツアー) 「防水との闘いを学ぶ」地底探検ミュージアム龍Q館ほか
49	11月 28日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動
	12月 5日 (月)	月刊かわごえ環境ネット2月号 (No.062)発行
50	12月 12日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
51	12月 23日 (祝)	中心市街地まち美化活動
52	12月 25日 (日)	新河岸川の歳末清掃活動
53	12月 26日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動
	2012年 1月 1日 (祝)	月刊かわごえ環境ネット月号 (No.063)発行
54	1月 9日 (祝)	成人式会場クリーン活動
55	1月 9日 (祝)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
56	1月 23日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動
	2月 2日 (木)	月刊かわごえ環境ネット2月号 (No.064)発行
57	2月 4日 (土)	池辺公園の保全活動 落ち葉溜めの保全など)
58	2月 25日 (土)	かわごえ環境フォーラム 参加延べ115名) 午前の部 環境活動報告会 午後の部 ワークショップ 環境活動の活性化」
59	2月 27日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査 保全活動
	3月 5日 (月)	月刊かわごえ環境ネット3月号 (No.065)発行
60	3月 12日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 植物調査
61	3月 25日 (日)	新河岸川の一斉清掃
62	3月 26日 (月)	仮称)川越市森林公園計画地 保全活動

【会議】	理事会	12回開催
	広報委員会	12回開催
	社会環境部会	12回開催
	自然環境部会	12回開催
	かわごえアジェンダ21推進委員会	2回開催
	「川越の自然」編集会議	3回開催

2. 総括及び全体事業

2011年度は、2008年度から続く「市民・事業者・民間団体・行政の協働で川越市の望ましい環境像の実現をめざす」のテーマを継続しながら、2010年度に実施し成果を収めた「かわごえ・カフェ」や『川越の自然』を生かして、川越市における環境活動のさらなる活発化をめざして活動してきました。事業計画で掲げた8つの基本方針と具体的な全体事業に沿って報告します。

- (1) **【会員内外の交流事業の実施】** 会員内外の情報交流及び人的交流を図るための事業として、「第10回かわごえ環境フォーラム」を2月25日に開催し、午後の部でワークショップ「環境活動の活性化」を実施して活発な議論を行いました。また、10周年記念事業の成果をさらに発展させるべく、『川越の自然』を活用した自然観察会等を実施しました。
- (2) **【川越内外で行われる主要行事への参画・出展】** 川越市内で実施された「2011アースデイ・イン・川越 立門前」や「第11回北公民館かんきょう祭り」に実行委員として参画するとともに、その他の環境イベントに積極的に出展・参加して、市民・事業者へ環境活動の普及啓発を行いました。
- (3) **【情報蓄積・情報共有の推進】** 年間12回の「月刊かわごえ環境ネット」の発行及びホームページの運営を通して、本会及び会員、関連団体等が実施する事業の報告や実施予告を積極的に取り上げ、情報蓄積・情報共有を図りました。また、ホームページをTwitterと連動させることで周知の向上を図りました。また、「第10回かわごえ環境フォーラム」において『かわごえ環境活動報告集』を発行して、市民・事業者等の環境活動に関する情報を年鑑としてまとめました。
- (4) **【積極的な行事の公開】** 協働事業を推進する組織として、本会が主催する見学会、観察会、まち美化活動、調査・保全活動等の行事を積極的に公開しました。この結果、本会に入会する会員を継続的に得ることができました。
- (5) **【環境に配慮した行動の普及啓発】** 市民向けのイベント等において『環境に配慮した行動チェックシート』を実施して、環境に配慮した行動の普及啓発を行いました。また、『平成23年度版 かわごえの環境 (第5号)』の「市民・事業者の環境への取組状況」において、「かわごえアジェンダ21」の進捗状況を報告しました。
- (6) **【地球温暖化対策】** 川越市における地球温暖化対策地域協議会として、『川越市地球温暖化対策地域推進計画』の周知を図るとともに、川越市とエコドライブ教習会を共催するなど、関連する事業を協力して実施しました。
- (7) **【生物多様性保全・景観保全及びボランティア活動の推進】** 平地林や河川、水路等の公園・緑地の保全活動を継続して実施するとともに、埼玉県の実施する「県民参加生き物モニタリング調査」に協力し、希少種を中心とする動植物の把握を行いました。また、これに関連する観察会等の公開行事を実施しました。さらに、景観の保全に資するごみ拾いなどのまち美化活動を実施しました。これらの活動を通して、市民・事業者に対するボランティア活動の場を提供しました。
- (8) **【行政・他団体への協力】** 川越市の施策に協力するとともに、提案・助言を行うことで、川越市が環境事業に先進的に取り組むための支援を行いました。また、環境保全活動を推進する川越市内外の個人、事業者、民間団体、行政、学校等が実施する事業に協力しました。

3. 広報委員会

2011年度は、東日本大震災後のエネルギー問題への関心の高まりを受けて、エコライフや省エネ関係の実践事例の紹介などを活動予定に入れました。「緑のカーテン」事業の推進、「クールスポット」事業の協力等の紹介に終わり、広報の立場からの実践例の紹介等が不十分でした。「川越の自然」の紹介と、川越の魅力再発見の試みは2012年度の課題になりました。しかし、会員の活動を、毎月紹介することで、本会の活動意欲を見せることができました。今後、内容などの充実を図るために、広報委員の増強が求められています。

4. 社会環境部会

2011年度社会環境部会では、全体事業として9月に上村先生の白熱講座「持続可能で安心して暮らせる日本へ」の講演会を市立中央図書館で行いました。また、11月には埼玉県東部地域の治水施設巡りを実施し、先人の苦勞を学ぶとともに、近年の地下を利用した大規模な治水対策に感銘しました。また、2月のかわごえ環境フォーラムの実施に力を注ぐとともに、5月の川の一斉水質調査、10月のアースデイ・イン・川越 立門前、北公民館かんきょう祭り等の協働事業に対して積極的に主導的立場で参画いたしました。テーマ別事業として、1) 地球温暖化対策推進 2) 環境保全・資源化推進 3) まち美化活動の啓発の3つのテーマを基本に活動しています。

1) 地球温暖化対策推進

川越市で進めている「かわごえアジェンダ 21」の各項目の実行状況を把握するため、イベント時にアンケート調査を実施し、市民の取組状況を把握するとともに、埼玉県が進める「エコライフ DAY2011 埼玉」での省エネライフの啓発に協力し、冬季、夏季ともに市内全公民館にチェックシートを配布し、回収後の集計作業を担当しました。2011年度は、原発事故により節電強化の年となり市民の節電意識も向上しました。また、その一助としてゴーヤ等による緑のカーテンの普及に全力を尽くすとともに、市内のクールスポットの温度差調査を行い、その効果を確認しました。エコドライブ教習会には、日本興亜損害保険株式会社でドライブシミュレーターを持ち込んでいただき、参加者に実車とシミュレーターの両方を体験してもらうことができました。

2) 環境保全・資源化推進

資源循環推進課と毎月1回会議を行い情報交換しました。ごみ問題関係では、2月に資源循環推進課が主催した久喜宮代衛生組合の施設及び、越谷市にある東埼玉資源環境組合の施設見学に参加し先進事例を学びました。また、毎年早稲田大学の国際会議場で行われている「生ごみリサイクル交流会」に参加して、全国の多彩な事例を学びました。川の再生活動では、埼玉県の川の再生交流会に参加するとともに、治水施設巡り、小学校の川遊び支援、新河岸川の一斉清掃他、県土整備事務所、荒川流域河川事務所等が主催する各種イベントに参加しました。

3) まち美化活動の啓発

毎月4回実施している市内中心部のクリーン活動をはじめ、春・秋のごみゼロ運動、成人式会場、百万灯夏まつり、川越まつり、歳末クリーン等イベント毎の活動をしっかり行いました。これらの活動もいくつかの団体の新規参加があり、年々参加者も増え盛り上が

ってきました。

4) その他

水と緑のまちサイクリング探訪では、市内広域の歴史、最近の各所の様子、ごみの散乱状況等幅広く探索を続けております。また、月刊かわごえ環境ネットの発行に関しても印刷、配布手続き等の協力を行っております。しかし、まだまだ課題も多く、今後も一層チャレンジ精神を発揮して頑張らなければならないと思っております。特に 2012 年は、川越市の市制施行 90 周年記念の年でもあり、新規事業に積極的に取り組んで部会の活性化に努めるとともに、行政、環境推進員、他の民間団体等と協働体制で重要課題に取り組み、何らかの結果を残したいと意を強くしている次第です。

5. 自然環境部会

2010 年度に引き続き、生物多様性の保全と再生を主なテーマとして、川越市内に生息する野生の動植物の実態調査と保全活動を中心に取り組みました。また、2011 年度も県民参加生き物モニタリング調査への参加も併せて行いました。その結果、年度当初に策定した年度事業計画通り実施することができました。その具体的な結果は以下の通りです。

- (1) 県民参加生き物モニタリング調査は、2011 年度も植物と魚類部門の調査に参加しました。植物調査は、①吉田、みなみかぜ有機田んぼ付近、②鯨井、資源化センター付近、③寺尾調節池と新河岸川河川敷の 3 か所で実施しました。魚類調査は、①郭町、新城下橋下流の新河岸川、②鯨井、資源化センター付近用水路、③小堤、八幡神社付近用水路の 3 か所で実施しました。これらの調査結果を埼玉県に提出しました。
- (2) (仮称)川越市森林公園計画地において、キノコの観察会と虫の観察会を開催しました。
- (3) 同公園計画地での植物調査を 12 回と、林床の手入れや希少植物の保全活動を 7 回実施しました。
- (4) 池辺公園において、植物調査を 2 回と、キツネノカミソリの増殖を主体とした保全活動を 9 回実施しました。
- (5) 仙波河岸史跡公園において、植物調査と、自然環境パトロールを 2 回実施しました。
- (6) 喜多院と中院において、寺社林の観察会を開催しました。
- (7) 市民の森第 8 号と池辺公園において、キツネノカミソリの観察会を開催しました。
- (8) 市外の観察会としては、バスツアーで、熊谷市久下の希少魚ムサシトミヨ保護センターと羽生市の「さいたま水族館」及び、加須市の環境科学国際センターを訪れました。
- (9) 市民会館において、第 1 回目の生物多様性に関する勉強会を開催しました。

6. 「川越の自然」編集委員会

年間を通じての「川越の自然」冊子普及に努めました。冊子の購入希望が多くあったため、2011 年 8 月に 1,000 部の増刷を行いました。インターネットによる広報も行い、他市からの問い合わせもありました。

議案第2号

2011年度決算報告及び会計監査報告について

収入

単位：円

項	目	予算額	収入済額	差引	説明
会費		227,000	221,000	△ 6,000	
	会費	227,000	221,000	△ 6,000	個人：1,000円×99人、民間団体等：2,000円×61団体
委託金		99,750	52,320	△ 47,430	
	委託金	99,750	52,320	△ 47,430	県民参加生き物モニタリング調査委託金
補助金		400,000	400,000	0	
	補助金	400,000	400,000	0	川越市より補助金
協賛金		150,000	125,000	△ 25,000	
	協賛金	150,000	125,000	△ 25,000	協賛金 25,000円×5社（パイオニア㈱・初雁興業㈱・㈱環境総合研究所・トーヨーケム㈱・武州ガス㈱）
積立金		0	0	0	
	積立金	0	0	0	
繰越金		220,983	220,983	0	
	繰越金	220,983	220,983	0	2010年度より繰越
諸収入		70,080	151,338	81,258	
	諸収入	70,080	151,338	81,258	参加費 75,700円（社会 33,800＋自然 41,900）、利息78円（32＋46）、「川越の自然」頒布収入等 75,560円
合計		1,167,813	1,170,641	2,828	

支出

項	目	予算額	支出済額	差引	説明
事業費		415,750	391,840	23,910	
	活動費	81,000	182,960	△ 101,960	年会費、サーバ更新料、保険料他
	報償費	110,000	65,000	45,000	講師謝礼
	交通費	125,000	91,560	33,440	バス借上げ代他
	県事業費	99,750	52,320	47,430	県民参加生き物モニタリング調査事業費
会議費		11,000	16,100	△ 5,100	
	会議費	11,000	16,100	△ 5,100	会場使用料
事務費		569,000	519,259	49,741	
	需用費	384,000	332,789	51,211	コピー用紙代、コピー代、インク代他
	役務費	185,000	186,470	△ 1,470	宅配便運賃、はがき代、切手代他
積立金		0	0	0	
	積立金	0	0	0	
予備費		172,063	0	172,063	
	予備費	172,063	0	172,063	
合計		1,167,813	927,199	240,614	

収入済額)1,170,641円－ 支出済額)927,199円 ＝ 243,442円 (2012年度へ繰越)

上記のとおり決算報告いたします。

かわごえ環境ネット
理事長 小瀬 博之

会計監査報告

2012年4月26日に2011年度かわごえ環境ネットの会計監査を実施したところ、適正に執行されていたので、これを報告いたします。

2012年4月26日

かわごえ環境ネット
監事 鎌田 政稔
監事 佐野 康子

「川越の自然」編集にかかる2011年度特別会計 決算報告

収入

(単位:円)

項	目	予算額	収入済額	説明
繰越金	繰越金	948,000	948,000	2010年度からの繰越
諸収入	諸収入	50,000	533,400	「川越の自然」頒布収入(500円×1,066冊)、郵送代400円
合 計		998,000	1,481,400	

支出

項	目	予算額	支出済額	説明
事業費	報償費	15,000	15,000	写真提供お礼(5,000円×3人)
	交通費	0	21,080	
事務費	需用費	555,000	1,358,850	「川越の自然」制作費(完了払い分)555,000円、増刷代801,150円、コピー代2,700円
	役務費	4,800	10,910	冊子郵送代
予備費	予備費	423,200	0	
合 計		998,000	1,405,840	

(収入済額)1,481,400円－(支出済額)1,405,840＝75,560円(2011年度一般会計へ繰入)

上記のとおり決算報告いたします。

かわごえ環境ネット

理事長 小瀬 博之

会計監査報告

2012年4月26日に2011年度かわごえ環境ネットの会計監査を実施したところ、適正に執行されていたので、これを報告いたします。

2012年4月26日

かわごえ環境ネット

監事 鎌田 政稔

監事 佐野 康子

議案第3号

役員の改選について

役員の改選（案）

理事

氏名	会員区分	再任・新任
あんどう ゆうき 安藤 裕貴	個人	新任
きくち みつお 菊地 三生	個人	新任
こせ ひろゆき 小瀬 博之	個人	再任
こやま ひろし 小山 弘	個人	新任
すぐる まさし 過 昌司	個人	新任
はらしま しょうじ 原嶋 昇治	個人	再任
むらかみ まさあき 村上 正明	個人	再任
かねこ あきら 金子 晃	民間団体（川越 巨樹・古木の会）	再任
たけだ かんぞう 武田 侃蔵	民間団体（クリーン&ハートフル川越）	再任
ほんま こうじ 本間 幸治	民間団体（川越市自治会連合会）	新任
よこやま みえこ 横山 三枝子	民間団体（福原ファームクラブ）	再任
いしかわ かずお 石川 一男	事業者（川越環境保全連絡協議会）	再任
おくとみ まさゆき 奥富 政幸	行政（川越市）	再任

監事

氏名	会員区分	再任・新任
さの やすこ 佐野 康子	個人	再任
かまた まさとし 鎌田 政稔	民間団体（川越ワイズメンズクラブ）	再任

議案第 4 号

2012 年度事業計画について

～2012 年度事業計画(案)～

1. 2012 年度基本方針と全体事業

新たな理事会体制となる 2012 年度は、本会の目的にある「川越市環境基本計画に基づき、市民、事業者、行政、さらに民間団体がパートナーシップを形成し、それぞれが役割を理解しつつ実行できるよう、協働して行う事業について情報提供や調整を図ることにより、地域ぐるみで本市の望ましい環境像実現のための取組を活発にすること」の基本に立ち返って、これまでの活動を継続しつつ、協働して行う事業のさらなる推進を図ります。目的に沿って、8 つの基本方針と具体的な全体事業を次に示します。

- (1) **【交流事業の実施】** 環境活動に取り組む人が一堂に会する交流の場として、2 月に第 11 回かわごえ環境フォーラムを実施し、個人及び団体の活動報告会とテーマに沿ったワークショップを実施します。また、6 月に川越市制 90 周年記念事業である環境行動啓発展を開催して、市民に対して環境行動の普及、啓発を図ります。
- (2) **【川越内外で行われる主要行事への参画・出展】** 10 月に行われる「2012 アースデイ・イン・川越 立門前」と 11 月に行われる「第 12 回北公民館かんきょう祭り」へ実行委員として参画し事業を推進します。また、川越市内及び市外で行われるその他の環境関連イベントへの出展・参加を積極的に行います。
- (3) **【情報蓄積・情報共有の推進】** 毎月の「月刊かわごえ環境ネット」の発行を行うとともに、情報の迅速な伝達と編集の効率化を図るため、ブログによる記事掲載の電子化を図ります。また、会員内外への情報伝達・収集手段の充実を図るため、Twitter, Facebook 等のソーシャルネットワークサービスの活用を図るとともに、会員を対象としたブログ作成サービスや環境情報の収集方法の支援を行います。さらに、「第 11 回かわごえ環境フォーラム」において『かわごえ環境活動報告集』を発行し、市民・事業者等の環境活動に関する情報蓄積・情報共有を図ります。
- (4) **【積極的な行事の公開】** 本会が主催する見学会、観察会、まち美化活動、調査・保全活動等の行事を積極的に公開することにより、市民及び団体の環境活動への参加の機会を確保します。なお、行事の開催にあたっては、なるべく多くの人に参加できるように、開催曜日・時間・内容及び開催予告で伝える情報について、企業で働く人や子ども、活動の初心者等に配慮します。行事の公開で多くの参加者を得ることにより、会員の継続的な増加を図ります。
- (5) **【環境に配慮した行動の普及啓発】** 市民向けのイベントや講演会において『環境に配慮した行動チェックシート』を実施することにより、環境に配慮した行動の普及啓発を図ります。この結果を含め、かわごえアジェンダ 21 の進捗状況を『平成 24 年度版 かわごえの環境 (第 6 号)』の「市民・事業者の環境への取組状況」へ掲載します。川越市環境行動計画『かわごえアジェンダ 21』は、策定した平成 20 年度と目標年度の平成 27 年度との中間年度を迎えたことから、事業との関連と今後の見直しを図るため中間評価を実施します。
- (6) **【地球温暖化対策】** 地球温暖化対策地域協議会として、『川越市地球温暖化対策地域推進計画』の推進に協力するとともに、エコドライブ教習会等、川越市との協働事業を実施します。また、緑のカーテン、省エネルギー・自然エネルギーの活用、生ごみの堆肥化など、地球温暖化防止につながるエコライフの普及啓発を行います。

- (7) **【生物多様性保全・景観保全及びボランティア活動の推進】**平地林や河川、水路等の公園・緑地における動植物調査、保全活動、観察会を継続して実施します。また、埼玉県の実施する「県民参加生き物モニタリング調査」に協力し、対象地における調査を継続します。さらに、ごみ拾いなどの美化活動を実施することにより、市民・事業者に対するボランティア活動の場を提供します。
- (8) **【行政・他団体への協力】**川越市の施策への協力・提案・助言により、川越市の事業における環境保全の推進を支援します。また、6月3日に実施する川の一斉水質調査をはじめ、環境保全活動を推進する川越市内外の個人、事業者、民間団体、学校、行政等が実施する事業に協力します。

2. 広報委員会

2012年度は、広報委員の拡充を第一に、編集委員最低5名による集団指導を提案し、会員の協力をいただきます。併せて、発送作業等の協力員も若干名お願いして広報委員会の強化を図り、毎月発行の努力を続けます。各地の市民参加の環境団体と連絡を取り、本会の活動が広報を通して紹介され、広く協力関係が出来る方向に向けてまいります。内容的には、「川越の自然」を参考に、月ごとに魅力を再発見する企画、埼玉県や川越市の環境行政の紹介、社会と自然の各部会の事業、会員の活動などの紹介を、委員の努力で読みやすくまとめる努力を進めてまいります。

3. 社会環境部会

1 活動方針

今年度は、下記3項目を念頭において、活動する計画です。

- (1) 環境講演会及び環境施設巡りを、社会環境部会全体で取り組み、実行します。

環境講演会：昨年度にも勝る講演会にして、参加者に満足していただくとともに、フォローも十分に行い、意義ある講演会にします（9月実施予定）。

環境施設巡り：自然エネルギー施設、省エネルギー施設他を検討し、川越でも参考になるような施設巡りをします（11月実施予定）。

- (2) 次の2項で取り組む3テーマに対しては、リーダーを明確にして行政、他団体等と連携して活動し、効果を出すよう努めます。

- (3) 我々の活動が、学校・市民活動につながるような展開をしたいと考えています。

2 推進3テーマ

- (1) 地球温暖化対策

今年度は、我々の家計を圧迫するような問題が目白押しになっています。したがって、経済的な生活と、環境にやさしいエコライフが、必須となってきます。市民全体が、エコ生活を推進するような活動を行いたいと考えています。その実現のため、環境家計簿のPR、エコ生活の推進（通年）、緑のカーテン（4～9月）及びエコドライブの普及活動と教習会の実施（11月予定）等の活動とともに、昨年調査したクールスポットの効果を小学校の環境活動につながるような事業（7～8月）等の推進を図ります。

- (2) 環境保全・資源化推進

可燃ごみの削減の一助としての生ごみの乾燥化、堆肥化の活動を資源循環推進課と

連携して進めるとともに、埼玉県の水の国応援団に加盟し、市内の河川の美化と小学生を含めた川の活用、家庭菜園・学校菜園の野菜づくり支援等、環境保全に尽力します。

(3) まち美化活動

本会の活動を担って、社会環境部会として市内中心部のまち美化活動、川越まつり、歳末まち美化、成人式等における美化活動に積極推進いたします。

(4) その他

本会として推進するアースデイ（10月）、北公民館かんきょう祭り（11月）等の協働事業に対しては積極的に参加し活動いたします。

4. 自然環境部会

自然環境部会は発足以来10年間、川越に残る良好な自然環境の探求とその保全の活動を続けてきました。開発が進むにつれ次第にやせ細る自然ですが、世界は「生物多様性保全」に軸足を置き始めました。一昨年のCOP10を契機に日本でも法が整えられつつあります。国、埼玉県の法令を参考に川越市としても何らかの対応を始めるべく、本会が協働することになりました。

今年度は次頁の一覧表にありますように、7項目の活動を予定しています。川越は河川域や雑木林があり、自然が残っているイメージですが、実際には外来種や移入種が席卷し在来種は非常に少なくなっています。昨年「川越の自然」を刊行し、その過程で多くの市民団体や個人から情報提供があり、川越の全体像の把握が少しできました。今はまだ「点」ですが、いずれ「線」から「面」へと明らかにしていく必要があります。そのために、今年度は河川、樹林地、有機田んぼを中心に魚類・植物・昆虫類など専門家もまじえて調査をする予定です。

また、市民参加の「チョウの調査」などを市との協働で予定しており、自然観察会、イベントなどで市民とともに川越の自然を見つめます。専門的な調査と市民参加を両輪として進めていく方針です。

かわごえ環境ネット自然環境部会 2012年度事業計画案

項目	実施内容	実施場所・時期
1. 行政とのパートナーシップ	①川越市のデータベース作成協力(環境政策課)	川越市全域 随時
	②県民参加モニタリング調査協力(4年目)	魚類3箇所 植物3箇所
2 調査活動	① 水生動植物の生息調査 ・魚類調査 ・水生植物調査(含 沈水植物) ② 雑木林の調査 ・植物調査(フロラリスト作成) ・虫の調査(専門家を講師に) ・生態系調査(データベース連動) ③ 有機たんぼの調査 ・植物調査 ④市民参加の身近な自然調査	・新河岸川 新城下橋下流(4月) ・鯨井 資源化センター付近水路(5月) ・小堤 八幡神社付近水路(6月) ・新規対象水路探索と調査活動(随時) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 毎月第2月曜日 ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 5, 7, 9月 ・市内保存樹林(随時) ・みなみかぜ田圃(吉田) 6月, 10月 ・チヨウの調査 6~9月
3 保全再生活動	①雑木林の在来希少種を残す保全活動 ②池辺公園の絶滅危惧種の保護を中心とした活動 ③仙波河岸史跡公園の植物調査と環境パトロール	・「(仮称)川越市森林公園」計画地 公有地エリア 毎月第4月曜日 ・池辺公園 毎月第1火曜日 ・仙波河岸史跡公園 随時
4 自然観察会	①雑木林の自然観察会 ②キツネノカミソリ観察会 ③社寺林の自然観察会	・「(仮称)川越市森林公園」計画地 5/19、11月中旬 ・池辺公園、市民の森8号地 8/12 ・喜多院、中院 6/23
5 イベント	①たんぼの生き物調査 ②飯能・西武の森 林業体験ツアー	・みなみかぜ田圃と共催 8/4 ・飯能・西武の森 11月(バス利用)
6 法令勉強会	生物多様性保全、地域戦略策定に向けて 里地里山法など (日々失われていく自然環境をより保全するために、法令の勉強会を行う。)	随時
7 学校教育支援		要請があれば随時

2012年度 自然環境部会事業計画 日程表

- 自然環境部会は毎月第2金曜日 15:00～17:00
- 表中 〔定〕池辺 は池辺公園定例活動 毎月第1火曜日
〔定〕森・公 は「(仮称)川越市森林公園」計画地 定例活動 第2、第4月曜日を表す
- 他の日程が未定の事業は順次広報誌に掲載

年	月	実施項目	備考	
2012年	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 植物調査 4/3 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 4/9 (月) ・〔定〕森・公 保全活動 4/23 (月) 		
	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 5/1 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 5/14 (月) ・仙波河岸史跡公園 植物調査 5/18 (金) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 自然観察会 5/19 (土) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 虫の調査 5/20 (日) ・〔定〕森・公 保全活動 5/28 (月) ・鯨井付近魚類調査 5/30 (水) 	一般対象 専門家講師 モニタリング調査	
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 6/5 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 6/11 (月) ・新河岸川魚類調査 6/14 (木) ・社寺林の自然観察会 喜多院・中院 6/23 (土) ・みなみかぜ田圃植物調査 6/30 (土) ・〔定〕森・公 保全活動 6/25 (月) 	モニタリング調査 一般対象 モニタリング調査	
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 植物調査 7/3 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 7/9 (月) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 虫の調査 日程未定 ・〔定〕森・公 保全活動 7/23 (月) 	モニタリング調査 専門家講師	
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 観察会下見 8/7 (火) ・たんぼの生き物調査 みなみかぜと共催) 8/4 (土) ・キツネノカミソリ観察会 池辺公園・市民の森8号地 8/12 (日) ・仙波河岸史跡公園 植物調査 8/21 (火) 	森・公の活動は休止 一般対象 一般対象	
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 9/4 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 9/10 (月) 保全活動 9/24 (月) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 虫の調査 日程未定 	専門家講師	
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 植物調査 10/2 (火) ・八幡神社近辺魚類調査 10/4 (木) ・〔定〕森・公 植物調査 10/8 (月) ・みなみかぜ田圃植物調査 ・仙波河岸史跡公園 植物調査 10/16 (火) ・〔定〕森・公 保全活動 10/22 (月) 	モニタリング調査 モニタリング調査	
	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 11/6 (火) ・「(仮称)川越市森林公園」計画地 自然観察会 11月中旬 ・〔定〕森・公 植物調査 11/12 (月) ・飯能・西武の森 林業体験ツアー 日程未定 ・〔定〕森・公 保全活動 11/26 (月) 	一般対象 バス利用 一般対象	
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 12/4 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 12/10 (月) 		
	2013年	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 1/8 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 1/14 (月) ・〔定〕森・公 保全活動 1/28 (月) 	
		2月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 2/5 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 2/11 (月) ・〔定〕森・公 保全活動 2/25 (月) 	
		3月	<ul style="list-style-type: none"> ・〔定〕池辺 保全活動 3/5 (火) ・〔定〕森・公 植物調査 3/11 (月) ・〔定〕森・公 保全活動 3/25 (月) 	

5. 「川越の自然」編集委員会

「川越の自然」冊子の頒布及び管理を行います。本会及び本会部会等が観察会や行事における資料として活用することを目的として本冊子の普及に努めます。

議案第5号

2012年度予算について

～2012年度予算(案)～

収入

単位:円

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
会費		222,000	227,000	△ 5,000	
	会費	222,000	227,000	△ 5,000	個人:1,000円×94人、民間団体等2,000円×64団体
委託金		90,000	99,750	△ 9,750	
	委託金	90,000	99,750	△ 9,750	県民参加生き物モニタリング調査委託金
補助金		400,000	400,000	0	
	補助金	400,000	400,000	0	川越市より補助金
協賛金		125,000	150,000	△ 25,000	
	協賛金	125,000	150,000	△ 25,000	かわごえ環境フォーラム協賛金
繰越金		243,442	220,983	22,459	
	繰越金	243,442	220,983	22,459	2011年度より繰越
諸収入		60,078	70,080	△ 10,002	
	諸収入	60,078	70,080	△ 10,002	参加費50,000円(社会環境部会30,000+自然環境部会20,000)、利息78円、「川越の自然」頒布収入10,000円
合計		1,140,520	1,167,813	△ 27,293	

支出

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
事業費		408,000	415,750	△ 7,750	
	活動費	118,000	81,000	37,000	年会費、サーバ更新料、保険料他
	報償費	100,000	110,000	△ 10,000	講師謝礼
	交通費	100,000	125,000	△ 25,000	バス借上げ代他
	県事業費	90,000	99,750	△ 9,750	県民参加生き物モニタリング調査事業費
会議費		30,000	11,000	19,000	
	会議費	30,000	11,000	19,000	会場使用料
事務費		548,000	569,000	△ 21,000	
	需用費	355,000	384,000	△ 29,000	コピー用紙代、コピー代、その他消耗品他
	役務費	193,000	185,000	8,000	宅配便運賃、切手代他
予備費		154,520	172,063	△ 17,543	
	予備費	154,520	172,063	△ 17,543	
合計		1,140,520	1,167,813	△ 27,293	